

団体名 <b>豊見城市立長嶺小学校</b>	連絡先 TEL：098-850-5907 Eメール：eIngdht001@city.tomigusuku.okinawa.jp
--------------------------	--

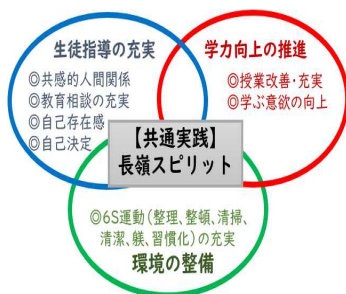
1 実践事項 ( ② )

タイトル：「安心・安全で楽しい学校づくりの取組」

2 実践内容

長嶺スピリットを中核にした取組 (右図)

- (1) 学力向上の推進
- (2) 安心・安全な学校づくり



3 説明資料

- (1) 学力向上の推進

① 校内研修について

仲間と関わりながら主体的に活動し、思いや願いを表現できる児童の育成  
 ～学級活動の話合い活動を通して～  
 をテーマに授業改善を進めている。

・目指す児童像

- 自他を価値のある存在として気付くことができる児童
- 自他のよさや可能性を認め、生かすことができる児童



・研究の視点

視点1：思いや願いを共有する

思いや願いを出し合わせる場面を設定することで、児童は一人一人の思いや願いを共有することができるようになるであろう。

視点2：よさや可能性を認め合い、事故や集団の活動に生かす

よさや可能性を生かす視点を教師が明確にし、児童に互いに支え合う活動を繰り返し行わせることで、児童は自信をもつことができ、自他のよさや可能性を認め合い、自己や集団の活動に生かすことができるようになると思った。

② ICTを活用した授業展開



- (2) 安全教育の充実

① 心肺蘇生法、AED活用、止血法

全職員を対象にしたのAED活用法や止血法の講習を実施。



## ②日頃の非常時対応の訓練



避難時を意識した2列縦隊での教室移動



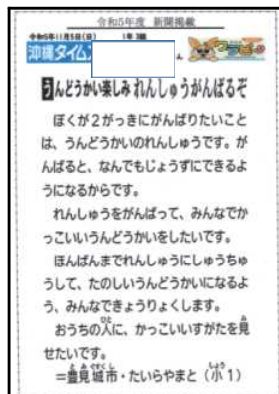
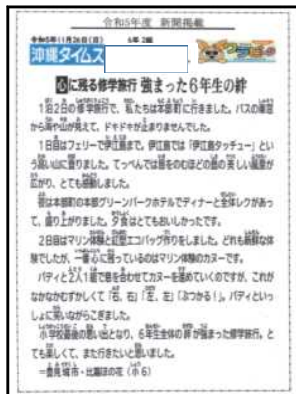
Jアラート放送時の避難行動

## (3) 環境の整備

安全はすべてにおいて優先する、6S運動（整理、整頓、清掃、清潔、躰、習慣化）の実践



## (4) 新聞投稿による児童の自己肯定感を高める取り組み



## 4 成果

- 「安心・安全で楽しい学校づくりの取組」のテーマを掲げ、教職員の安心、安全への意識向上を図ることで組織力の向上につながった。
- 長嶺スピリットを中核にすることで、学力の向上や生徒指導の充実が図られた。
- 「魅力ある教員」を育成するため、信頼される教師や自律型の教員集団の構築が図られた。（職員の行動指針「チームLRT」を示し、意識の高揚を図った）
- 校内研修では、仲間と関わりながら主体的に活動し、思いや願いを表現できる児童の育成  
～学級活動の話合い活動を通して～をテーマに主体的・対話的な活動を意識した研究を進める中で、話し合い活動から実践活動の中で、主体的な活動を垣間見ることができた。
- ICTを活用した授業を展開することで、児童が意欲的に学習に参加し、効果的に学習することができた。

## 5 課題

- 教師・児童とも初歩的なICTの扱いに慣れてはきたが、活用できるツール等についての研修の充実が必要。
- 主体的・対話的な学習は身につけてきたが、「深い学び」へ至らない児童が多数いる。
- 個別最適な学習に向けた取り組みの推進。